

平成 29 年度

第 53 回 AMG 学会 演題募集要綱

平成 29 年 8 月 21 日

主催 船橋総合病院

学会長 塚本 哲也

(船橋総合病院 院長)

1. 開催日時 平成 30 年 2 月 4 日 (日) 10:00～17:00
2. 会場 大宮ソニックシティ
〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5
3. テーマ 『 未定 』
4. 主催 船橋総合病院 学会長 塚本 哲也 (船橋総合病院 院長)

5. 演題エントリー

- 1) 演題発表登録資格：AMG職員であること（職種は限定いたしません）
- 2) 発表演題テーマ、カテゴリーの選定について

本学会においてはテーマ別演題分類についてプログラムを構成いたします。

ご参考までに予定しております分類カテゴリーを下記に記します。

演題テーマ	分類カテゴリー
(A)効率的な病院運営	(1)業務の効率化・改善 (2)IT・情報システム管理 (3)防災対策・地球環境・省エネ (4)DPC (5)経営管理(人事労務・財務・原価計算等) (6)医療設備・施設建築 (7)物流管理 (8)医療情報管理 (9)その他
(B)医療と介護の質及び安全	(1)患者の権利と医療倫理 (2)説明と同意 (3)患者安全推進 (4)感染管理 (5)チーム医療 (6)栄養管理・NST (7)患者サービス・医療相談機能 (8)クレーム対応 (9)病院機能評価・ISO (10)個人情報保護 (11)コンプライアンス (12)臨床検査・精度管理 (13)医薬品適正使用 (14)服薬指導 (15)医療機器管理 (16)褥瘡対策 (17)その他
(C)地域連携・地域貢献	(1)地域連携(医療・介護) (2)広報活動 (3)マーケティング (4)退院支援・退院調整 (5)薬薬連携 (6)地域貢献活動 (7)地域包括ケア (8)その他
(D)人材育成・人材確保	(1)職員教育・研修 (2)人材確保 (3)医師臨床研修 (4)人事考課・業績評価 (5)その他
(E)急性期医療	(1)高度医療・先進医療・特殊医療 (2)救急医療・災害医療 (3)急性期リハビリテーション (4)がん治療・放射線治療 (5)手術麻酔・洗浄滅菌 (6)その他
(F)回復期等・長期療養	(1)回復期リハビリテーション・維持期リハビリテーション (2)療養環境 (3)緩和医療・終末期医療 (4)精神科領域 (5)地域包括ケア (6)その他
(G)在宅・介護	(1)維持期リハビリテーション (2)レクリエーション (3)訪問サービス (4)通所サービス (5)排泄ケア (6)入浴・清潔 (7)介護計画・介護予防 (8)在宅医療 (9)地域包括ケア (10)その他
(H)予防医療	(1)健康増進・保健指導 (2)健診・人間ドック (3)その他

3) エントリー方法 : 上尾中央医科グループホームページより申し込みをしてください。
上尾中央医科グループ > 第53回AMG学会バナー > 演題申込フォーム
※ 演題申込フォームに従って必要事項を入力してください。

4) エントリー期間 : 平成29年8月21日(月)～平成29年11月20日(月)

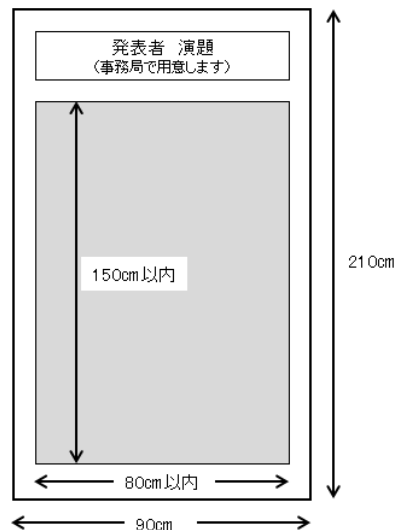
5) 発表形式 : 口述又は示説(ポスター)の発表です。
口述の発表時間は1題7分です。(6分でベル1回、7分でベル2回)
示説の発表はありません。指定の時間にポスターの前で待機して下さい。

① 口述発表 : 発表の際に使用できる資料は、パワーポイント(PowerPoint)のみです。

② 示説発表 : パネルサイズについて

(1) パネルサイズ 縦2100mm×横900mm

(2) ポスター掲示サイズ 縦1500mm×横800mm以内



6. 抄録原稿

学会開催にあたり事前に抄録集を作成いたしますので「抄録原稿作成・提出の手引き (P.5)」「原稿作成にあたってのポイント (P.6)」を参照の上、提出してください。

※抄録の提出は1回のみです。差し替えは出来ません。

提出期間 : 平成 29 年 9 月 1 日 (金) ~平成 29 年 11 月 20 日 (月)

7. 口述発表資料 : 発表資料 (Power Point) の提出は「口述発表資料の提出について (P.10)」を参照してください。

締切日 : 平成 30 年 1 月 20 日 (土)

※ 発表資料の提出は1回のみです。差し替えは出来ません。

※ 示説発表の方については、発表資料の提出の必要はありません。
当日お持ちください。

【第 53 回 AMG 学会問い合わせ先】

AMG 協議会

リハビリ部 : 奥村、森田

TEL: 048-775-6466 / FAX: 048-775-0570

Mail : honoka.morita@achs.jp

看護局 : 島尻、紀陸

TEL: 048-771-7765 / FAX: 048-771-7953

Mail : kango-deta@achs.jp

総務人事本部 : 中島

TEL: 048-773-1113 / FAX: 048-773-7116

Mail : satoshi.nakajima@achs.jp

抄録原稿作成・提出の手引き

1. 抄録原稿のフォーマットは、AMG ホームページよりダウンロードしてください。
上尾中央医科グループ > 第 53 回AMG 学会バナー > 抄録原稿フォーマット
※ 抄録原稿フォーマットに従って必要事項を入力してください。
2. 共同発表の場合は、発表者氏名の前に○印をつけ、その後に共同研究者の名前を記載してください。名前の横に職種名の略を記載してください。
*表記は以下を参照してください。
医師 (D) 理学療法士 (P) 作業療法士 (O) 言語聴覚士 (S) 保健師 (保)
助産師 (助) 看護師 (看) 准看護師 (准) 介護福祉士 (介) ヘルパー (へ)
クラーク (ク) MSW (MS) ケアマネ (ケ) 栄養士 (栄) 相談員 (相)
薬剤師 (薬) 臨床検査技師 (検) 放射線技師 (放) 臨床工学技士 (ME)
保育士 (保育) 事務職 (事) その他 (他)
3. 提出方法 : AMG ホームページよりご提出ください。
上尾中央医科グループ > 第 53 回AMG 学会バナー > 抄録原稿提出
4. 提出期間 : 平成 29 年 9 月 1 日 (金) ~平成 29 年 11 月 20 日 (月) 必着
5. 原稿構成
 - 1) 文字は新仮名遣いを用い、句読点、括弧、1 桁の数字は全角 1 字とする。2 桁以上数字、欧米の大文字・小文字は半角 1 字にしてください。
 - 2) 文節の始め方は、I, 1, 1), (1), ①の順としてください。
 - 3) 引用文献は引用順に番号をつけ、本文引用の肩に 1) など以示し、本文原稿の最後一括して引用番号順に記載してください。
 - 4) 文献の記載方法は下記の例示のように記載してください。
 - (1) 雑誌の場合・・・著者名：表題名，雑誌名，巻 (号)，頁，発行年 (西暦,)。
 - (2) 単行本の場合・・・編著者名：書名 (版)，発行所，頁，発行年 (西暦，年)。
 - (3) 訳本の場合・・・原著者名：書名 (版)，発行年，訳者名，書名 (版) 発行所，頁，発行年 (西暦，年)。

6. 倫理的配慮を行ったことがわかるように記載してください。
 - 1) 研究対象者へは研究内容の説明をし、対象者の自由意志で諾否が決められるように配慮し、承諾を得られた旨を明記してください。
 - 2) 固有名詞・写真等を掲載する場合は、研究結果を示すのにどうしても必要な場合のみにし、対象者の承諾を得その旨を明記してください。また、対象者が特定できないようにプライバシーへの配慮をしてください。
 - 3) 研究への参加によって対象者の不利益や負担が生じないように配慮してください。
 - 4) 個人情報の取扱いは、個人情報保護法、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」（厚生労働省平成 22 年 9 月 17 日改正）、および、所属施設の規程に従ってください。

7. 各抄録原稿には査読者の記入をお願いします。
 - 1) 抄録原稿は係長以上が必ず査読を行ってください。
 - 2) 最下行の査読者の欄に氏名（査読者の職種・職位）を記載してください。
例：上尾 花子（看・係長）

※公的な学会での発表経験のある演者の方はもちろんですが、全国規模の学会へ演題登録する前に、登竜門として本学会に発表いただくことをぜひとも奨励していきたいと思っております。査読者の皆様におかれましては、お忙しところ恐縮でございますが、8 ページの「第 53 回 AMG 学会研究発表評価基準」に基づきまして、査読および指導をどうぞよろしくお願い致します。

(抄録原稿様式 見本)

余白：上・下 20mm

左・右 25mm

職場における患者安全対策の検討 転倒・転落アセスメントスコアシートの作成

表題文字
MS明朝体
フォント14P
(副題は12P)

↑
3行空

上尾中央総合病院

発表者氏名に○印

○上尾花子(看) 上尾春夫(介)
査読 上尾夏雄(看)

書式 41字×34行・・・900字
文字フォント11P

↑
2行空

名前の横に職種名の略を記載
表記は(P.5)参照

抄録の中には「研究目的」「研究方法(倫理的配慮含む)」「結果」「考察」「結論」の内容を記載すること。

引用文献

原稿作成にあたってのポイント

確 認 項 目		チェック欄
1	AMG ホームページの第 53 回 AMG 学会指定のフォーマットを使用している	
2	表題が MS 明朝体の 14 ポイントで 30 字以内、副題がある場合は 12 ポイントで 30 字以内におさめている	
3	目的、方法（倫理的配慮含む）、結果、考察、結論を含めて 900 字以内にまとまっている	
4	本文の文字サイズは 11 ポイント、MS 明朝体で全角、英文やアラビア数字は半角で記載されている	
5	抄録原稿には表題（副題）、発表者、共同研究者、所属施設名、査読者が記載されている	
6	抄録全体に一貫性がある	

*** 【倫理的配慮について】**

- 1) 参加者の同意を得ているか
- 2) 個人が特定できないように配慮しているか
- 3) 参加者に対する必要以上の負担、苦痛、不利益を与えていないか
- 4) 文献を引用する場合、出典（文献）が明記されているか

* 研究者及び査読の方は上記の内容を確認してください。

* 「原稿作成にあたってのポイント」の用紙提出はありません。

◀ 第53回AMG学会研究発表評価基準（査読者用） ▶

項目	評価内容	チェック欄	
倫理的配慮	①対象者から研究の承諾を得ている。		
	②対象者のプライバシーが保護され不利益が生じないように配慮している。		
内 容	テーマ	③研究内容を的確に表現しており、分かりやすく簡潔明瞭である。	
	目 的	④研究の目的（動機・問題）が明確である。	
	方 法	⑤研究対象が適切である。	
		⑥研究方法が明確、目的達成において妥当性がある。	
	結 果	⑦目的に沿って結果を導き出している。	
		⑧データは信頼性があり、的確に明示している。	
		⑨事実を客観的に明示している。	
	考 察	⑩得られた結果に基づいて解釈し、目的と関連付けて分析している。	
⑪引用・参考文献を十分に活用している。			
結 論	⑫得られた結果と考察に基づいて結論を導き出している。		
全 体	⑬テーマから結論まで一貫性がある。		
発表の仕方	⑭言葉使いは明瞭で、声の大きさ速さが適切である。		
	⑮時間の配分が適切である。		
	⑯スライド資料などの準備や工夫がされている。		

口述発表資料の提出について

1. 発表資料作成

1) Power Pointにて作成 (Windows2003 以上のバージョン)

※ヴィスタでの作成の場合、当日開かないことがありますので保存に注意してください。

2) ファイル名には、所属病院・施設名と演題名を記載してください。

3) 1 演題あたり 10 枚程度とし、アニメーション(動画) 機能は使用しないでください。

4) 会場は 100 名～300 名収容できる広さになりますので、会場の後ろからも読める文字ポイントで作成してください。(文字ポイント 20 以上)

5) AMG 指定のスライド (ロゴマーク) を使用してください。

スライド (ロゴマーク) のデータが無い場合は、所属長以上のスタッフから受け取ってください。

※ロゴマークは「AMG データ管理システム」よりダウンロード可

文書管理>部署>AMG 協議会>規定>AMG ロゴマークより



《指定ロゴマーク》

2. 提出方法

1) CD に保存してください。

2) CD ケースに入れ、保護して送ってください。

3) 持参もしくは宅急便・郵送で送ってください。

(AML 便は到着が不確実のため使用しないで下さい。)

4) CD の上面に直接、所属施設名・筆頭演者の職種・氏名を必ず記載してください。

なお、提出して頂いた CD は返却せず、破棄させていただきますのでご了承ください。

5) 封筒の表左下に「AMG 学会発表資料在中」と明記してください。

6) 当日、発表資料の差し替えはできませんのでご注意ください。

3. 提出期限： 平成 30 年 1 月 20 日(土)必着

4. 提出先

〒362-0075 埼玉県上尾市柏座 1-10-3-58 AMG 協議会ビル 1 階

AMG 協議会 総務人事本部 総務部 佐藤 宛

以上